

平成30年度 試験研究・知識普及概要

《研究課題名・知識普及名》

「茨城県 研究開発型ものづくり企業シンポジウム」

《申請者》

フリガナ：イッパンシャダンホウジン イバラキケンキュウカイハツガタキギョウコウリュウキョウカイ
所属機関・団体：一般社団法人 茨城研究開発型企业交流協会（通称：IRDA）
職位・氏名：代表理事 仁衡 琢磨

《研究・知識普及の概要》

※開催概要

開催日時 平成31（2019）年7月頃

開催場所 つくば市内

開催内容 講演、パネルディスカッション、技術展示交流会

参加者 県内ものづくり企業（大手、中小、スタートアップ）、研究所・大学、支援機関など

※開催に至った背景

昨今、大手企業では、研究開発のアウトソーシングやサプライチェーンマネジメントの導入が進み、開発対応力がある企業を求めている。このような流れにともない、中小企業は、これまでのような受注生産型企业から、開発提案型企业に変わっていくことが求められている。

我々IRDAは今年で設立30年目を迎えたこの機会に、これまでIRDAが取り組んできた会員間連携による共同受注や、個々の会員の研究開発活動成果を、このシンポジウムを通して、県内ものづくり企業全体の活性化、技術の普及や発展、連携などに繋げて頂きたい。

※期待したい効果

- ・IRDA会員企業が取り組んできた研究開発経験を、失敗や成功を交えた形で紹介することによって、研究開発を進めようという会社の課題や悩みの解決に繋げる。
- ・支援機関等と一緒に、今後茨城そして日本のものづくり企業がどう進んでいくべきか、変わっていくべきかを考え、今後の経営や戦略、自社製品開発や課題解決へのヒントに繋げる。
- ・茨城県内全域（県北、県南、県西、県央、鹿行）のものづくりネットワークの構築。